



八鹿青溪



貫徹 慎独 創造
養父市立八鹿青溪中学校 校報
(令和6年3月8日) 第32号



学校教育目標「ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成」

令和6年度卒業証書授与式学校長式辞

「69名の卒業生の皆さん、卒業おめでとう。とは言いながら、『まだまだこの学校に居てほしい。』というのが正直な気持ちでもあります。

私が皆さんと一緒に過ごしたのはたったの1年間。そこで、皆さん一人一人を校長室へ招き、中学校生活について尋ねてみることにしました。すると、どの生徒も自らの3年間について明るく話をしてくれ、楽しいひとときを過ごすことができました。

まず1年生の頃。少し大きめの制服を着て、それがとても嬉しかったこと、小規模校からの入学だったので、同級生の人数に驚いたこと、新しい友達ができるか不安だったが、「友達になろう。」と声をかけてくれる人が居たこと、学校行事を通じて、中学生になったと自覚していったことなどを、昨日のことに語ってくれる生徒が居ました。

また、2年生の頃。部活動で中心的存在になり、チームをまとめていく苦勞を知ったこと、県大会に出て、強豪校に食らいつき自信を深めたこと、6年生登校で小学生に校歌を教えたこと、合唱コンクールで上級生を押さえ、優良賞を獲得したこと、生徒会活動で全校生の前に立つ立場になったことなどを笑顔で語ってくれる生徒が居ました。

そして、3年生。やはり、急遽3泊4日になった修学旅行は皆さんに強烈なインパクトを与えたようです。まさか、新幹線の中で、あれだけの長い時間を過ごすことになるとは予想もしなかったこと、ずっと座っていたことにより肩や腰が痛くなったことや夜はほとんど眠れなかったことなどを聞き、苦しかったあの日のことを思い起こしました。いっぽうで、早朝の東京駅でラジオ体操の輪が広がったことやレクレーションをしながら運転再開を待った時のことを、「今となっては最高の思い出です」という声もありました。また、ある生徒は、「誰一人弱音を漏らすことなく、そこで発揮された団結力がとても印象に残っています」と語ってくれ、これは、皆さんが、それまでどんな中学校生活を送ってきたかを物語る、実に深い言葉であり、ずっと私の心に残り続けることでしょう。

修学旅行の他にも、体育祭、但馬連合音楽祭についての話が出ましたが、ドッジボールやサッカーに興じたり、おしゃべりに夢中になったりした休み時間や3年間頑張った給食当番、授業の中でのグループ学習のことなど、何気ない日常について語ってくれる生徒も多く、中学校生活の全てが、皆さんの心にしっかりと刻まれていることを知ることができました。

卒業生の皆さん、このように、この学校で得た数々の思い出を胸に、次なるステージでさらに飛躍してください。皆さんは、私たち八鹿青溪中学校の教職員にとって、大切な、どこに出しても恥ずかしくない、自慢の教え子であったこと



をここに申し添えます。

保護者の皆様、お子様のご卒業まことにおめでとうございます。今日まで本校にお寄せいただいたご厚情に対し、心から感謝申し上げます。成人年齢が18歳になった今、これからの3年間は、子どもたちがどんな『大人』になるかを決めていく極めて重要な時間となります。保護者の皆様におかれましては、これまでのご経験を踏まえたさまざまなご助言を子どもたちへ示すことにより、養父市、但馬、兵庫県、そして、日本の将来を担う力強い『大人』を育ててくださいようご期待申し上げます。

卒業生との面談では、将来の夢についても尋ねました。多くの生徒から、こんな言葉を聞きましたので最後に紹介します。

『親の働いている姿を見ていると憧れを感じます。自分も親のように、人に優しく、世の中に貢献する大人になりたいと思っています。』

それでは、卒業生の未来が、明るく素晴らしいものになることを祈念し、式辞といたします。」

令和6年3月8日

養父市立八鹿青溪中学校長 岩浅克友希



3年生を送る会

卒業証書授与式に先立ち、生徒会主催の「3年生を送る会」が3月1日(金)に開催されました。

【内容】

- ①3年生入場
- ②開会宣言
- ③校歌斉唱
- ④学校長あいさつ
- ⑤生徒会長あいさつ
- ⑥生徒会イベント(映像、インタビュー)
- ⑦思い出のムービー(映像)
- ⑧各部活動からメッセージ(映像)
- ⑨1・2年生合唱「この星に生まれて」
- ⑩花束贈呈
- ⑪先輩からのメッセージ(3年生代表各クラス1名)
- ⑫閉会宣言
- ⑬3年生退場

卒業
おめでとう



この日に向けて、生徒会と本校2年生職員が一体となって準備を進めてきました。内容を見ると、いろいろなアイデアがあちらこちらに散りばめられており、たいへん感心しました。それを受けて、3年生の生徒も笑いあり涙ありの様子。きっと3年生一人一人の心にしっかりと刻まれる素晴らしい「3年生を送る会」になったものと思います。

3年生の皆さん!どうかお元気で!活躍祈っています!

